平成 30 年度 学校だより

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》

第１３号
福島県田村市立大越小学校
発　行　日　平成 30 年 8 月 28 日
発行責任者　校長　根内 喜代重

4年連続『金賞受賞・県大会出場』おめでとう！

～平成30年度田村地区小学校音楽祭～

「いい笑顔です。大越小の伝統は引き継いだよ！」於：市文化センター

８月２３日（木）、田村市文化センターにおいて開催された本音楽祭には、合唱の部に７校、合奏の部に８校、総勢４１４名が参加しました。本校の合唱部（２５名出場）は、課題曲「出発」と自由曲「夜明けのプレリュード」を歌い、訪れたみなさんに大きな感動と希望を与えるすばらしい歌声を会場いっぱいに響かせました。審査結果は、見事に『金賞・県大会出場』でした。夏休み期間もほとんど休むことなく、ひたすら頑張ってきた子どもたちの姿が脳裏を駆け巡りました。この結果のためだけに頑張ってきたわけではありませんが、賞をいただけることは本当にうれしいことであり、県大会という高いステージで歌う経験が子どもたちをさらに成長させてくれると期待しています。

『４年連続』というのは、決して簡単なことではありません。これまで講師としてご指導いただいた佐藤智子先生をはじめ、ご支援や応援をいただいた保護者や地域の皆様、関係者各位に改めて心から御礼を申し上げます。併せまして、４年間毎年のように指揮者やピアノ伴奏者が替わる中にあっても、金賞・県大会出場という結果を残してきた合唱部担当者を含め本校職員への努力と協力にも、手前味噌で誠に恐縮ではありますが大きな拍手を送らせていただきたいと思います。

なお、県大会は、８月２９日（水）、福島市音楽堂で行われ、本校の発表は、午後２時０６分を予定しています。さらに、今年度は、９月１日（土）に喜多方プラザで行われる「ＴＢＣ子ども音楽コンクール」にも出場し、合唱部員全員で心をひとつにして歌います。

みなさんに勇気と希望を！　～5年 石井 雄基さんの題字です～

８月いっぱい、「福島民報」に掲載されています。大越小のみんなも元気をいただています。

じっくり、しっかり、学び合ったよ！ ～田村市小学生算数サマースクール ～

「この学び合いが確かな学力向上につながります」

５年生を対象に７月３０日（月）・３１日（火）の２日間、本校の多目的ホールで開催しました。

田村市教育委員会で作成したテキストをもとに算数の学習内容について復習しました。

日常の授業とは違い、自分のペースでじっくり問題と向き合いながら、疑問点などを互いに教え合ったり、先生に訊いたりしながら理解を深めることができました。学級担任だけでなく、本校職員も数多く指導にあたりました。

この貴重な経験を大切に！ 《平成30年度田村市少年の主張大会》

「思いや決意がしっかり伝わってきました」

８月５日（日）、田村市文化センターで開催された本大会において、６年　柳沼和樹さんが「おじいちゃんの言葉」と題して発表し、優良賞を受賞しました。「あきらめずに最後まで頑張ることが大切なんだ」というおじいちゃんの言葉を支えに小学１年生からずっと剣道をがんばり、自分の心と身体を鍛え続けている思いがしっかりと伝わってきたすばらしい発表でした。

多くの人の前で発表するという緊張感、人に思いや願いを伝えることの難しさとすばらしさなど、原稿づくりを含めてとてもよい経験をしたと思います。この経験を大切にして、これからも自信を持って頑張ってくれることを心から願っています。

《平成30年度田村市子ども議会》

８月２５日（日）、「まちづくりへの関心を高め、故郷を大切にする心を育み、将来の田村市を担う人材育成に資する」ことなどを目的として子ども市議会が開催され、各小・中学校の代表児童生徒が子ども議員となって、７月から議会事務局や市教育委員会のみなさんの指導のもとに３回の事前研修を行い、議会のしくみを理解し、質問書を作成して本会議に臨みました。

本校の代表である６年の塚原綾香さんは、「田村市の農業や農産物の安全面と、農業への土地利用」について質問し、皮籠石副市長から答弁いただきました。社会や物事に対しての視野を広める貴重な機会になったと思います。この経験を児童会活動の運営などにいかしながらよりよい学校づくりに努めるとともに、やがて田村市を担うすばらしい人材に成長してくれることを期待しています。

「落ち着いて堂々とした質問ぶりでした」